

国際ロータリー第2730地区

高鍋ロータリークラブ

会報



会 長 中武泰一郎
 副会長 函 師 義 孝
 幹 事 藤 本 範 行
 例会日 毎週木曜日 12:30~
 例会場 ホテル泉屋 2F
 事務所 宮崎県児湯郡高鍋町大字北高鍋 1368-4
 ホテル泉屋内 TEL/FAX 0983-21-1636

第 1717 回 平成 23 年 11 月 24 日プログラム

- | | |
|---------------|------------|
| 1. 点 鐘 | 7. BOX披露 |
| 2. ロータリーソング | 8. 各委員会報告 |
| 四つのテスト | 9. 会員卓話 |
| 3. ビジター・ゲスト紹介 | 10. 次週例会案内 |
| 4. 会長の時間 | 11. 点 鐘 |
| 5. 幹事報告 | |
| 6. 出席報告 | |

2730 地区ガバナー 長峯 基

中部分区ガバナー補佐 林 務

2730 地区テーマ

とにかく「善いことをしよう。」

高鍋ロータリークラブテーマ

原点をみつめ「団結」「創造」「挑戦」

11月の月間テーマ

ロータリー財団月間

本日の例会案内 *100万ドルランチ

*財団月間卓話=岩切 洋君

*クラブフォーラム

*例会終了後臨時理事会

次週例会案内; 12月1日 (1718回)

*月初めのセレモニー *米山ランチ

*外部卓話=竹原則夫様

*例会終了後理事会

第 1716 回 例会内容

◇職場訪問

小丸川揚水発電所



11月17日(木) 11:30、泉屋出発。明倫観光バスで木城町石河内「九州電力小丸川発電所」を見学しました。

途中「かなすみ茶屋、そば道場」でそば定食を頂き、「ピノックパーク」を視察後、発電所へ向かう。

発電能力は120万KW、平成23年7月に最終号機である2号機の営業運転開始により、全4台での発電が可能となり、1軒の家庭で平均3KWの電気を使うとすれば、約40万軒の家庭の電気をまかなえるそうです。

上、下のダムと発電所を結ぶパイプのことを水路トンネルと言い、長さは、約2800m、大きな水圧に耐えられる構造になっていて、直径(内径)は5.0m、細い所で1.9mあるそうです。

地下発電所の建物の大きさは、高さ48m、幅24m、長さ188mで、地下400mのところであり、この中に発電電動機が4台据えてあるそうです。

最後に、ご案内頂きました九州電力男性職員の田中様、女性職員の六車様、それに会員である九州電力高鍋支所長の宮元君には大変お世話になりました。

ありがとうございました。

(職業奉仕担当 向山健一)



◇幹事報告

幹事 藤本範行君

<文書案内>

*12月のロータリーレート 1ドル=78円

*山下皓三ガバナーエレクト事務所開設のお知らせ

所在地 鹿児島西ロータリークラブ事務局内

電話 099-222-5902

FAX 099-223-7507

*第74回歯車会ゴルフコンペのご案内

日時 平成23年12月19日(月) 8:30集合

場所 宮崎サンシャインカントリークラブ

参加費 2,000円

プレー代 5,900円(セルフ・食事付)

◇出席報告

出席状況

| | |
|-----------|--------|
| 会員数 | 45名 |
| 出席会員数 | 18名 |
| ホーム出席率 | 41.86% |
| 前々回の修正出席率 | 88.37% |

☆RYLA(青少年指導者養成研修会)報告

高鍋ローターアクトクラブ会長

三原 歩季君



10月16日(日)日向市文化センターにて、2011-2012年度国際ロータリー第2730地区宮崎県中部・北部分区青少年指導者養成プログラム(ライラ)に参加してきました。(テーマ;命の尊さを考える)で講演やAEDの使い方、レクレーションなどがありました。

まず、講演で、黒木いの代さんの話を聞きました。話の内容としては、息子さんが白血病で亡くなるまでの515日間の家族の苦しみや息子さんの闘病生活の話でした。その話で感じたことは、僕には息子が今一人いるのですが、自分の息子が白血病や他の病気でもかかったと想像するととても辛いです。それに僕は、15歳の時には何も考えずに学校へ行き、部活をしたり友達と遊んだりしていました。この息子さんもまだまだしたい事や夢があったと思います。僕は現在、結婚して子供にも恵まれ5月にはもう一人誕生する予定です。

本当に今充実した日々を過ごしていますが、いっどうなるか分からないと思います。でも後悔のないように、充実した日々を過ごして生きたいと、この黒木いの代さんの話を聞き改めて思いました。

講演が終わった後に昼食があり、焼きそばや焼き肉をいただきました。とても美味しくいただきました。

そのあとに、レクレーションでドッチビーというスポーツをやりました。ドッチビーとは、ドッチボールのルールで、ボールではなく布製のフリスビーでやるスポーツです。最初は初めて知り合う人達ばかりだったので、でなかなか盛り上がりませんでした。最後の方になると交流もでき楽しんでドッチビーを満喫できました。

最後の講習で、AEDの使い方について消防士の方から話がありました。僕は以前専門学校で使い方について習ったことがあったのですが、習ってから3年ほどたっていたので、忘れていたところもあり、改めて習うことができよい経験になりました。もし、実践で使うことがあれば落ち着いて対応していきたいです。

今回のRYLAを通じて改めて(生きるとは何か)について考えることができました。それにRYLAの皆さんと交流しているいろいろな刺激を受けることができ、これからのアクトの活動や日々の生活に活かしていきたいと思っています。ありがとうございました。